

2017年度 体育学研究科(体育学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	授業形態	単位	担当者名
スポーツ医学研究	1・2年次春学期 (1・3セメスター)	講義 ※演習含む	2	光山 浩人
授業概要				
<p>多岐にわたるスポーツ医学の対象分野の中で運動器傷害を中心に授業をすすめる。組織損傷に対する生体の反応と、傷害を起こしうる部位の解剖を概説する。また、生理学のおよび解剖学的知識をもとに各部位の傷害を解説する。特に下肢関節の靭帯不安定性などは実際に演習形式で評価法を体得する。プレゼンテーションと討議を通して理解を深められるよう進めていく。</p>				
授業目標(到達目標)				
<p>①組織損傷に対する生物学的反応を説明できる。 ②下肢各部位の解剖を説明できる。 ③スポーツ傷害の病態を説明できる。 ④スポーツ障害の評価法を实践できる。</p>				
成績評価方法・基準				
課題・レポートの評価(50%)、平常点(50%)				
教科書・教材・参考文献 等				
<p>[テキスト] 配布プリント [参考書] DeLee and Drez's Orthopaedic Sports Medicine, Saunders Elsevier 2010 (ISBN 978-1-4160-3143-7)</p>				
授業計画				
	項目・内容			
1	スポーツ医学とは			
2	組織損傷の生物学的反応とRICE			
3	下肢の解剖			
4	靭帯損傷と軟骨損傷			
5	肉ばなれと骨折			
6	骨盤部の傷害			
7	鼠径部痛症候群			
8	股関節の傷害			
9	大腿の傷害			
10	膝関節の靭帯損傷			
11	膝関節周囲のoveruse			
12	下腿の傷害			
13	足関節の傷害			
14	足部の傷害			
15	まとめ(獲得知識の確認)			
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)				
解剖学・生理学を含めた予習を行うこと。また講義ノートを作成し知識の整理を遅滞なく行うことが望ましい。				